

宿泊遠征時の注意事項

【スタッフ配置】

- ・ 常時2名体制にて対応する。
- ・ 必要であれば、女性スタッフの帯同を依頼する。

【活動時】

- ・ 飲料の確認をする。
- ・ 日陰、雨避け等の自然災害に備える。
- ・ 夏季においては、氷の準備をする。

【備品】

- ・ ドクターバックは常時携帯する。
- ・ 通常練習と同様の備品を準備する。
- ・ 夏季においては、テントを持参する。

【医療機関】

- ・ 遠征先の医療機関を事前に確認する。（保険証のコピーは事前にお預かりをする）
- ・ 緊急時は、必ず保護者へ連絡をし、必要な場合は迎えを依頼する。

【宿泊先】

- ・ 部屋割（選手の部屋）を把握する。
- ・ 就寝時間は徹底させ、部屋の見回りを行う。
- ・ 無駄に部屋を出歩かない、破損の無い様、指導する。
- ・ 荷物の整理整頓、チェックアウト前には掃除をして部屋を出る。

【その他】

- ・ 選手の携帯電話の持ち込みは禁止とする。必要な際はスタッフの電話を貸出す。
- ・ 貴重品（現金）の管理を徹底させる。
- ・ 選手同士の関係に目を配り、不自然な動向に注意する。
- ・ 選手へは常に声を掛け、体調管理（ホームシック・体調不良 等）を徹底する。